

令和4年度 事業計画

学校法人 志學館学園

目 次

(1) 志學館大学	P.1 ~ 7
(2) 鹿児島女子短期大学	P.8 ~ 11
(3) 志學館高等部・中等部	P.12 ~ 14
(4) 鹿児島女子短期大学附属かもめ幼稚園	P.15 ~ 16
(5) 鹿児島女子短期大学附属なでしこ幼稚園	P.17 ~ 18
(6) 鹿児島女子短期大学附属すみれ幼稚園	P.19 ~ 20
(7) なでしこ保育園	P.21 ~ 22
(8) 学園本部	P.23 ~ 25

【基本計画取組表】

設置校名：志学館大学

スローガン
長期ビジョン

「責任ある大学 信頼される大学」

以下に掲げる上位目標を実現できる大学となる。

- 1 DPに沿った組織的・体系的な教育と地域に根差した研究
- 2 学修・適応・進路に関する包括的な学生支援
- 3 法令等を遵守した誠実で効率的な組織運営
- 4 APに沿った確実な入試の実施と学生定員管理
- 5 地域社会と共に歩む大学

基本計画		取組戦略		戦略の具体的な取組内容		施策		2022年度	
No.		No.		No.		No.		具体的な目標	
I	教育・研究活動	1	教育課程の組織的・体系的な編成と改善	①	DPを軸にした教育課程の組織的・体系的編成と継続的改善	a	2018年度から始まった現行カリキュラムの検証と改善	卒業時アンケートの集約・分析・検証。改善案の策定	
						b	科目が担うDPの点検	科目-DP一覧表の見直し。改善案の策定	
						c	CP（特に文理横断プログラムの位置づけ）の点検と改善	現行科目から見たCPの分析・点検。必要な場合、改正案の策定	
				②	高大接続による入学前学習指導・教育の整備	a	推薦系と試験系に分けた入学前学習指導の企画と実施	推薦系と試験系に分けた手続き者向け指導コンテンツの開発	
						b	県内高校との入学前学習指導連携の拡大	既に連携している3高校以外の主要連携候補校の選定。高校訪問及び連携の実施	
				③	導入教育の改善	a	導入教育授業科目の改善と質の向上	「学問へのステップ」の授業内容の検証と開発。新たなテキストの作成 「総合教養講座」の授業内容の検証と改善。新コンテンツの策定と実施	
						b	FKテストの質の改善・向上	FKテストの内容と設問構造の検証と改善	
				④	教養教育（共通教育科目）の検証と充実	a	全学横断・縦断型教育プログラム（文理融合型プログラム）の推進	ESDプログラムの整備と充実	
						b	数理・データサイエンス・AI教育の充実	高校での「情報」教育必修化への接続方策の研究と改善企画案の策定、実施 共通教育科目第4群及び該当する専門教育科目の充実	
				⑤	国家資格教育の検証と改善	a	公認心理師課程の改善	心理臨床実践コース学生の資格取得モチベーションの推移分析・検証と改善 大学院進学せず実務経験により資格取得を目指す学生の把握と卒業後の指導方策の検討	
		b	研究科との接続性に配慮した学士課程教育			大学院生を主役とした専門科目入門講座開講			
		c	精神保健福祉士課程の改善			精神保健福祉士コース学生の資格取得過程の分析・検証。コースの教育・指導法案の策定			
		⑥	法学部2学科体制の整備	a	学科分属制度の整備	過去の入試・分属学科の関係の分析。分属手順書の作成			
				b	法ビジネス学科のカリキュラムの魅力化	企業データ分析」教育付加の検討、同新設及び教員配置			
		⑦	教職課程の法令に対応した整備と外部評価対応	a	教職課程の自己点検評価の実施、検証と改善	教職課程の自己点検評価の実施。他大学等による外部評価に基づく改善			
				b	教職課程における学生のICT活用指導力強化	ICT関連新科目開設義務化に伴う施設・設備面での対応。教員配置の強化、電子教科書の整備			
		2	教授方法の工夫・開発と効果的な授業実施	①	教育諸制度の点検と継続的改善	a	アクティブラーニングのコンセンサス醸成と推進	学習時間の確保、能動的学習の推進方策の検討	
						b	適切な授業クラスサイズの管理	教室等の利用率のモニタリング。時間割作成への活用の制度化	
						c	シラバスの継続的改善	シラバス配入内容・様式の継続的改善	
						d	TA・SA制度の点検と改善	SA配置科目の拡大（海外研修経験者や留学生のSA配置等）	

【基本計画取組表】

設置校名：志学館大学

スローガン
長期ビジョン

「責任ある大学 信頼される大学」

以下に掲げる上位目標を実現できる大学となる。

- 1 D Pに沿った組織的・体系的な教育と地域に根差した研究
- 2 学修・適応・進路に関する包括的な学生支援
- 3 法令等を遵守した誠実で効率的な組織運営
- 4 A Pに沿った確実な入試の実施と学生定員管理
- 5 地域社会と共に歩む大学

No.	基本計画	No.	取組戦略	No.	戦略の具体的な取組内容	No.	施策	2022年度
								具体的な目標
I	教育・研究活動	2	教授方法の工夫・開発と効果的な授業実施	②	授業評価の実質化と活用	a	授業評価分析結果の学生、教員への敷衍法（利益を感じられる方策）の改善	授業評価項目、結果の通知・公表方法の検証。改善案の策定
		3	単位・卒業等認定基準の明確化と実質化	①	単位認定制度の実質化	a	成績評価基準の検証と実質化	成績評価基準の検証。各科目のシラバス到達目標の見直し
						b	単位の实質化	CAP制度の検証と改善 ボランティア活動単位認定制度の検証と改善
						a	卒業等認定基準の実質化	卒業等認定基準・制度の分析・検証。改善案の策定
		4	学修成果のモニタリングとフィードバック	①	学修成果の可視化とASPの検討と改善	a	ASPと学修達成度のモニタリング・評価システムの改善	ASPと学修達成度の分析・検証。企画書の策定
						②	ディプロマサプリメントの改善	a
		①	大学院教育の整備	a	大学院DP、CPと教育課程の整合性・体系性の改善			研究科講義・実習内容の分析・検討と改善案の策定
				b	研究科単位認定基準の明確化			単位認定基準の改定と施行、検証
		5	大学院教育の整備・強化	②	大学院授業料免除制度の整備	c	心理相談センター・発達支援センターの附属施設化を通じた大学院教育の強化	両センターの研究科附属施設化のアピール 両センターでの臨床能力教育の充実
						a	特待生制度の整備	在学中の資格継続審査基準の策定
		6	研究活動の推進	①	公正な研究の推進	a	公正な研究実施の検証体制の構築	公正な研究推進体制の分析・検討と改善案の策定
						b	公正な研究のための啓発・研修活動の推進	啓発・研修活動の検証と改善案の策定
				②	研究環境・支援の充実	a	学長裁量経費による研究奨励・支援	地域課題に取り組む研究の奨励・支援の検証と改善 学会誌論文投稿費等に対する援助制度の制定
						b	学部間研究発表会（又はアカデミックカフェ等）の制度化	研究発表会等の企画と実施
		7	グローバル化の推進	①	大学のグローバル化の検証と改善	a	留学生受け入れ・交流体制の検討と継続的整備	正規留学生教育の分析・検証。改善案の策定 地域や本学学生との交流等イベントに参加を促進できる環境の整備 留学生ハンドブックへのコロナ禍の状況を踏まえた内容の盛り込み
						b	交流協定に基づく交換留学生の派遣と受け入れの改善・再建	学生受け入れや派遣の制度及び報告会のあり方などの改善・再建

【基本計画取組表】

設置校名：志学館大学

スローガン
長期ビジョン

「責任ある大学 信頼される大学」

以下に掲げる上位目標を実現できる大学となる。

- 1 D Pに沿った組織的・体系的な教育と地域に根差した研究
- 2 学修・適応・進路に関する包括的な学生支援
- 3 法令等を遵守した誠実で効率的な組織運営
- 4 A Pに沿った確実な入試の実施と学生定員管理
- 5 地域社会と共に歩む大学

No.	基本計画	No.	取組戦略	No.	戦略の具体的な取組内容	No.	施策	2022年度	
								具体的な目標	
I	教育・研究活動	7	グローバル化の推進	①	大学のグローバル化の検証と改善	c	ホームページの多言語化	外国語のホームページのコンテンツの決定と作成	
						d	留学生及び交換留学経験者の活躍推進方法の検証と改善	留学生及び交換留学経験者のSA採用	
						[KPI]		①	科研申請率
II	学生支援・キャリア形成支援	1	適応支援の継続的改善	①	障がいのある学生への支援体制の検証と改善	a	合理的配慮に関する障がい学生支援体制のさらなる改善	合理的配慮制度の分析・検証。改善企画書の策定	
						b	学生サポート制度の改善（積極的活用の推進）	学生サポーター制度の分析、検証、改善案の策定・実施	
						c	学生を孤立させない方策の構築	ピアグループ（ランチグループ）の実施組織化。	
						a	学生を孤立させない方策の構築	学生の居場所作り、学生が所属感を感じやすい小コミュニティ形成の現状分析・検証。企画書の策定	
						b	支援者（教職員）への支援体制の強化	学生支援ハンドブックの合理的配慮義務化に合わせて修正	
						c	予防支援の充実	教職員を対象にした合理的配慮に関する啓発。FDや初任者研修での精神疾患や発達障害に対する研修実施	
		2	学修支援・成長力支援	①	学習力不足の学生、学修意欲が低下している学生（学修困難者）への支援体制の構築	a	学修困難者の早期発見と支援のための体制構築	他の部署・センターからの情報集約体制の整備	学修放棄状態等の学生の把握と他部署への情報提供体制の構築
						b	学生支援に関わる他部署との連携と情報共有	心とからだの相談会の検証と継続的改善	比較的健康な学生を対象とした講義・セミナー（心理適応を囲む心理教育）などの実施
						a	学修支援に関わる他部署との連携と情報共有	面談システムの制度設計。実施と検証・改善の継続	
						b	父母等との面談を含む連携システムの構築	心とからだの相談会の検証と継続的改善	
						a	進路支援プログラムの改善	進路支援プログラムの内容改善企画書の策定。実施と検証	
						b	学生情報の共有による進路支援の改善	学生情報の活用強化の検討と実施	
3	進路支援	①	進路支援体制の検証と改善（支援効率の向上）	a	進路支援プログラムの改善	進路支援プログラムの内容改善企画書の策定。実施と検証			
				b	学生情報の共有による進路支援の改善	教員と進路支援担当者との情報共有の強化			
				c	大学院学生等への進路支援の強化	大学院志望者への支援強化			
				d	進路支援センターと教員・他部署との連携・調整の強化	大学院学生向け進路支援体制の新構築			
				a	進路支援センターと資格センターの連携・調整の強化	進路支援センターでの同窓会との連携強化			
				b	進路支援センターと教員・他部署との連携・調整の強化	進路支援領域での同窓会との連携強化			
②	教育課程内外でのキャリア教育の検証と改善	a	大職接続教育の研究と構築	就職先企業等からの離職動向の調査・分析と指導方策の検討					
		b	キャリア教育の情報共有の改善	キャリア形成科目情報の進路支援センターへの共有方法・内容の改善					

【基本計画取組表】

設置校名：志學館大学

スローガン
長期ビジョン

「責任ある大学 信頼される大学」

以下に掲げる上位目標を実現できる大学となる。

- 1 D Pに沿った組織的・体系的な教育と地域に根差した研究
- 2 学修・適応・進路に関する包括的な学生支援
- 3 法令等を遵守した誠実で効率的な組織運営
- 4 A Pに沿った確実な入試の実施と学生定員管理
- 5 地域社会と共に歩む大学

No.	基本計画	No.	取組戦略	No.	戦略の具体的な取組内容	No.	施策	2022年度						
								具体的な目標						
II	学生支援・キャリア形成支援	3	進路支援	②	教育課程内外でのキャリア教育の検証と改善	b	キャリア教育の情報共有の改善	インターンシップの継続的改善						
								4	資格教育	①	資格取得支援体制と内容の検証・改善	a	資格試験対策教育の質的向上	指導方法の定期的レビューとノウハウ共有体制の構築
														b
		学生への周知方法の改善と強化												
		c	情報伝達・情報共有の強化	資格・公務員試験対策に関する情報提供体制の検証と改善										
				5	学生の意見・要望への対応と学生サービス	①	多チャンネル方式による学生の意見・要望の汲み上げと反映	a	学生の意見・要望等の調査方法の改善	アンケート調査類からのフィードバック方法の検証と改善				
		a	特待生制度の充実と有効・合理的な活用							特待生制度の効果・貢献度の分析・検証と有効利用策の策定。特待生の在学中採用制度の創設				
										大学院生に対する特待生制度の創設。資格継続審査基準の策定				
		b	サークル活動の教育上の位置付けの再検討	指定サークルの位置づけの再検討。活動状況掌握方法の再整備										
				c	学友会の教育上の位置付けの再検討	現状の調査・分析・検証。企画案の策定								
[KPI]						①	中退除籍率	①8%以下						
						②	就職率	②99%						
III	管理運営	1	大学の個性・特色・強みの伸長	①	使命・目的及び教育目的～三つのポリシーの整合性の検証と改善	a	学生を自立させる風土と方策の構築	全学的コンセンサスの形成、各種刊行物での説明の検証、新しい広報・周知の実施						
								b	教育研究上の目的及び三つのポリシーの整合性・有効性についての検証と改善	卒業生名簿の整理・蓄積等。過年度卒業生意見聴取の実施				
										就職先企業の意見聴取の企画と実施				
										大学の使命・目的、学部、学科の教育研究上の目的及び三つのポリシーの検証。必要な場合の改定				
		②	大学内部・外部の状況に関するIR活動の充実	a	IR調査（中教書訪問・答申等の研究を含む）実施の定常化	マニュアルやスケジュールの作成								
				b	教職員のIRリテラシーの向上	IR分析ができる人材の育成								
		2	内部質保証の深化	①	内部質保証のポリシー実現の自律化	a	三つの点検・評価制度の自律化とエフォートの軽減に向けた制度整備	b	中期計画の中間点検実施	企画、実施、点検、改善のルーチン化・可視化に向けた制度点検。改善案の策定				
										中期計画の中間点検及び後期計画策定				
		3	教学マネジメントの機能性の向上	①	学教法以下に適合する学内制度の継続的整備	a	法令改正等のモニタリングに基づく規程類の継続的改善のための体制整備	a	大学運営会議とセンター、委員会等の報告・連絡等体制の確立	現行手法の検証と制度改善案の策定				
										b	学部・研究科のオートノミーの構築	センター・委員会連絡会議（仮称）整備案の策定		
センター・委員会連絡会議（仮称）整備案の策定														
教育の質保証に向けた学部・研究科の責任・権限の明確化														

【基本計画取組表】

設置校名：志学館大学

スローガン
長期ビジョン

「責任ある大学 信頼される大学」

以下に掲げる上位目標を実現できる大学となる。

- 1 D Pに沿った組織的・体系的な教育と地域に根差した研究
- 2 学修・適応・進路に関する包括的な学生支援
- 3 法令等を遵守した誠実で効率的な組織運営
- 4 A Pに沿った確実な入試の実施と学生定員管理
- 5 地域社会と共に歩む大学

基本計画		取組戦略		戦略の具体的な取組内容		施策		2022年度				
No.		No.		No.		No.		具体的な目標				
III	管理運営	3	教学マネジメントの機能性の向上	②	大学管理運営の確実化に向けた体制整備	c	大学院の教学マネジメント体制の点検と整備	研究科委員会のWG分掌体制の点検と改善	大学運営会議と研究科委員会間の報告・連絡等体制の検証と確立			
				③	事務局組織の機能性の検証と効率化	a	事務局部署間連携に向けた体制整備	現行業務体制の検証。改善案の策定				
		4	教員配置等の最適化	①	教員配置等の検証と再構築	a	学部・学科間の教員配置アンバランスの是正	現状の分析・検証。改善企画案の策定				
						b	時間割・固定研修日制度の見直し	現行制度の分析検証。週内の授業分散制度案の策定				
		5	戦略的FD・SD活動の確立	①	教職員の能力開発に必要な研究・研修の推進	a	FD・SDの統合的実施による質の向上と充実	FD・SD委員会の設置。SD活動の強化				
								新任教職員研修の内容の検証と継続的改善の制度化				
								進路支援に関するSDの推進				
								ICTを活用した授業・学習指導方法の研修の企画と実施				
		6	健全な財務基盤と会計	①	中長期的な適切な財務運営への貢献	a	大学による人件費の基礎的の管理の制度化	現行の人件費予測・管理手法の正式化制度案の策定				
								②	科研費等競争的資金獲得の推進	a	科研費等申請推進のための予算措置の検証と改善	現状の分析・検証。改善案の策定
								③	校費等執行の厳正な管理	a	コンプライアンス制度に則った適正な予算執行体制の継続的改善	現状の分析・検証。向上案の策定 簿外会計の管理の適正化
		7	ハラスメント防止の推進	①	ハラスメント防止	a	ハラスメント防止体制の整備	ハラスメント防止活動等の現状の分析・検証。改善案の策定				
8	教育研究環境の整備	①	校地、校舎等の教育研究環境の整備と適切な運営・管理	a	環境・安全に配慮したキャンパス・施設整備	計画的で体系的な補樹や造園計画の策定						
						②	施設の有効利用と利便性の向上	a	学修・学生生活環境を中心とした施設整備	学生生活を支援する開放型スペースの創出。計画の策定		
										合理的配慮に合わせた学修環境の整備促進計画の策定		
										バリアフリーを含む施設・設備の利便性の向上		
						b	実習施設・図書館の有効活用法の改善	実習施設利用の分析・検証。改善案の策定、実施				
図書館利用の分析・検証及び改善案の策定、改善案の実施。改善策の継続的実施・検証												
③	情報環境の整備	a	学園のITC整備計画に従った学内の情報基盤の更新や整備	学園の計画に従った更新や整備 ICT機器やネットワーク回線の機動的な改良								

【基本計画取組表】

設置校名：志学館大学

スローガン
長期ビジョン

「責任ある大学 信頼される大学」

以下に掲げる上位目標を実現できる大学となる。

- 1 D Pに沿った組織的・体系的な教育と地域に根差した研究
- 2 学修・適応・進路に関する包括的な学生支援
- 3 法令等を遵守した誠実で効率的な組織運営
- 4 A Pに沿った確実な入試の実施と学生定員管理
- 5 地域社会と共に歩む大学

基本計画		取組戦略		戦略の具体的な取組内容		施策		2022年度						
No.		No.		No.		No.		具体的な目標						
III	管理運営		[KPI]			① S/T比 ② 教員人件費インデックス 対(2016年度値×収容定員増加率)比 ※教員人件費インデックスとは、各教員の給与表額の合計値 ③ コンプライアンス啓発活動数		①28以内 ②1以下 ③4回						
IV	学生受入れ	1	学生募集の強化	① 募集・広報活動の質的強化	a	鹿児島県の高等教育機関の動向等に対応した募集戦略・企画の構築	コロナ下・ポストコロナの募集活動の企画	特待生制度と運動しないスポーツ総合選抜の拡大	編入学促進に向けた募集活動の検証と改善	募集・広報活動での後援会との連携維持				
							b	誠実・迅速かつ責任ある広報の整備	広報情報発信推進会議の実質化	各学部・学科の魅力の広報	高大連携・高大接続教育のアピール広報	ホームページと大学案内パンフレットをリンクさせた広報活動の検証と強化	高校訪問等による対人アピールの継続的実施と改良	広報強化地域の拡大
							c	大学院学生募集・広報の強化	学内外の受験生向けの大学院説明会の継続的改善	情報発信方法等の継続的改善	大学院広報の学部・学科広報との連携強化			
							a	高大連携を利用した募集活動の強化	年1回以上の定期的な意見交換体制の構築。高大連携を軸とした指定校制度の再構築					
							b	高大連携による高校側ニーズ(学生募集、選抜等に関するもの)の把握と対応	リクエスト講義等に対する高校側のニーズの把握と対策					
		2	入学者選抜制度の整備による確実な入学定員管理	① 国の大学入試制度改革に対応した選抜方法の継続的改善	a	学力を多面的・総合的に評価する選抜制度の検証・改良	APと入学者選抜の整合性の検証と改善	APに従った要素評価配点の改善	募集要項の継続的な点検と整備	作問制度の検証と改善				

【基本計画取組表】

設置校名：志学館大学

スローガン
長期ビジョン

「責任ある大学 信頼される大学」

以下に掲げる上位目標を実現できる大学となる。

- 1 D Pに沿った組織的・体系的な教育と地域に根差した研究
- 2 学修・適応・進路に関する包括的な学生支援
- 3 法令等を遵守した誠実で効率的な組織運営
- 4 A Pに沿った確実な入試の実施と学生定員管理
- 5 地域社会と共に歩む大学

基本計画		取組戦略		戦略の具体的な取組内容		施策		2022年度	
No.		No.		No.		No.		具体的な目標	
IV	学生受入れ	2	入学者選抜制度の整備による確実な入学定員管理	② 入学者選抜手法の定着による定員管理の確実化	③ 大学院学生定員の確保と管理	a	入学者定員管理推定法に関するSD研修の強化	予測計算を事務職員ができるようになるSD研修の実施	
						a	大学院入学選抜制度の確実化	国家試験等を踏まえた専門科目入試問題作成の精度向上	
						b	入学定員・収容定員の増加	面接試験採点基準やフォーマットの精度向上	
						[KPI]		① 高大連携高校数 ② 入学定員充足率 ③ 収容定員充足率	
V	社会連携	1	社会連携の推進	① 社会連携センターの活動の検証と改善		a	地域の課題解決や地域参画への積極的な取組	地域ニーズと学内シーズの把握による人的資源の斡旋等 地域課題を意識した授業・活動の推進	
						b	本学の教育課程に基づく社会人学生受入れ(科目等履修生、研究生を含む)の促進	社会人学生受入れ制度の広報強化	
						c	地域連携に関する効果的な広報によるプレゼンスの向上	社会連携関連ホームページのデザイン・構成の更新	
				② 地域と共に成長する教育の実質化		a	自治体・企業・団体との連携による教育の推進	学生の学びの機会創出に繋がる自治体等との連携事業の整理、方針の策定等 社会連携活動による学修成果の把握	
						a	履修証明プログラム(地域学習アニメータプログラム、日本語教員養成プログラム及び教育訓練指定講座等の活性化)	新設プログラムの検討と案策定	
				地域学習アニメータプログラムにおける「霧島アカデミー講座」終了への対応					
				b		地域学習アニメータプログラムの提供		地域社会のリカレント教育ニーズの調査・分析	
						a	地域社会の要望の聴取と大学運営へのフィードバック	本学の教育・研究活動への評価聴取機会の充実	
				連携機関との定期的情報交換の場の強化					
				[KPI]		① 包括連携協定数 ② 社会連携活動件数		①10件 ②20件	

【基本計画取組表】

設置校名： 鹿児島女子短期大学

スローガン：地域と共に未来を拓く
長期ビジョン（6年後の姿）

地域に学び、社会に貢献し、時代とともに発展する短期大学

- 1.建学の精神・教育目標に基づき、3つのポリシーを遵守し、アセスメント・ポリシーを活用しつつ、PDCAサイクルを確立させる。
- 2.多様な社会環境に対応しつつも、鹿児島女子短期大学独自の個性と特色を確立させる。
- 3.教職員一人ひとりが自身の職務を理解し、まっとうできるような、当事者意識をもった人材を育成する。

基本計画		取組戦略		戦略の具体的な取組内容		施策		2022年度			
No.		No.		No.		No.		具体的な目標			
I	教育研究活動	1	「学びの質」の向上	①	アセスメント・ポリシーならびにカリキュラム・ポリシー、ディプロマ・ポリシーを踏まえた学習成果の定期的な見直し	a	アセスメント・ポリシーならびにカリキュラム・ポリシー、ディプロマ・ポリシーを踏まえた学習成果の定期的な見直し	当該年度の各ポリシーに基づく検証			
						b	介護福祉士および栄養士資格取得率の高率化	介護福祉士取得率100%および栄養士資格取得率95%を目指した、きめ細かい学習・学生支援			
						a	学習成果の修得を意識した履修指導の充実	GPA等を用いた履修指導のあり方の可能性の検証			
								学習成果のチェック表（社会人基礎力チェック表）などの見直し			
				b	多様な学生への対応の充実	多様な学生に必要な支援内容の把握					
						実態把握に基づく、きめ細かい学習支援の実施					
						きめ細かい実習指導					
				c	きめ細かい実習指導	きめ細かい実習指導内容と担当者の検討・改善					
						a	留学生教育の在り方の検討	学力の実態を探る			
								留学生の個別ニーズの把握			
						b	社会人教育の在り方の検討	履修証明プログラムの情報収集			
				学外組織との連携強化							
		2	教育課程の検証	①	教育課程（特に専門教育）及びカリキュラム・ポリシーの検証 定期的な見直し	a	教育課程（特に専門教育）及びカリキュラム・ポリシーの検証 定期的な見直し	当該年度のアセスメントの結果を受けての検証			
						a	教養教育の検証	リベラルアーツ教育等の検討・改善			
				a	グローバル化への対応			グローバル化を意識した教育の充実			
						b	海外研修の充実	海外研修のあり方の検討			
				3	学びの可視化に基づく教育方法の検証			①	学びの可視化の検証	a	ポートフォリオの開発
						b	学びの自己評価の検証			授業評価アンケート結果活用方法の検証	
						a	適切な学習量の検証	複数免許・資格取得と学習量の確保の検討			
								学生の生活時間・学習時間の調査の実施			
a	アセスメント・ポリシーの着実な遂行	量的・質的データに基づく学習成果を評価する仕組みの確立									
		指標となるデータと査定方法の再検討									
b	卒業後評価方法の構築（卒業生・事業所）	評価方法の検討									
		4	ICT化の推進	①	ICT環境の充実	a	ICT端末および環境の充実	学生のICT環境の実態調査の実施			
b	遠隔授業実施のためのハード面の充実					遠隔授業実施のためのハード面についての検討・改善					
a	学生・教職員のICTスキル向上			学生・教職員のスキル向上に向けての調査および検討・支援							
				ICT関連FDの実施							

【基本計画取組表】

設置校名： 鹿児島女子短期大学

スローガン：地域と共に未来を拓く
長期ビジョン（6年後の姿）

地域に学び、社会に貢献し、時代とともに発展する短期大学

- 1.建学の精神・教育目標に基づき、3つのポリシーを遵守し、アセスメント・ポリシーを活用しつつ、PDCAサイクルを確立させる。
- 2.多様な社会環境に対応しつつも、鹿児島女子短期大学独自の個性と特色を確立させる。
- 3.教職員一人ひとりが自身の職務を理解し、まっとうできるような、当事者意識をもった人材を育成する。

No.	基本計画	取組戦略		戦略の具体的な取組内容		施策	2022年度			
		No.		No.			No.	具体的な目標		
I	教育研究活動	5	キャリア教育・支援の充実	①	キャリア系科目の充実	a	キャリア系科目の充実	各学科の就職活動の特徴や状況に合わせたキャリア系科目の企画と実施		
		6	研究活動の充実	①	学内における研究活動の促進	a	地域の特性を生かした研究ならびに共同研究の促進	共同研究に取り組みやすい環境整備の検討		
				②	外部研究資金獲得の促進	a	外部研究資金獲得の促進	外部資金応募促進策の検討		
		【KPI】				①	学生満足度（授業）		①80%	
II	学生支援	1	多様な学生に対する支援の充実	①	多様な学生に対する支援の充実	a	基礎学力が不足する学生への支援の充実	学力の実態調査の実施 基礎学力が不足する学生への支援の検証・改善		
						b	障がいのある学生の支援方法の充実	障害のある学生の支援方法の検証・改善		
						c	学生の満足度・ニーズに基づく生活支援、学習支援の充実	アンケート実施による学生満足度の検証		
		2	特待生・奨学生制度の充実	①	特待生・奨学生制度の充実	a	経済的事情や学力優秀である学生に対する奨学金制度について改善策の検討	奨学金制度について改善策の検討		
						b	学生指導教員や学科の協力による学生指導の実施	学生指導のあり方の検討・改善		
		3	学習環境の充実	①	ICT環境の充実	a	ICT端末および環境の充実	児童教育学科小幼保コース・教養学科学生へのノートパソコンの貸与と有効活用 Teams等を活用した授業における資料の提示、課題提出方法の検討と試行		
						a	事業所との組織的な関係を構築する体制整備	計画的な外報活動の推進		
		4	進路支援の充実	①	事業所の情報把握と組織的関係の構築	b	事業所への継続的な情報収集の実施	事業所ニーズ調査・報告の検証と見直し		
						②	公務員、教員採用試験、進学対策の支援	a	公務員、教員採用試験、進学対策支援の充実	進路支援方法の検証と見直し
						③	資格取得支援の充実	a	資格取得支援および支援講座等の充実	資格取得支援状況の検証と見直し
						④	進路支援方法の検証	a	進路に関する調査と分析	進路に関する調査内容及び調査方法の検証と見直し
		5	進路支援体制の充実	①	効果的な進路支援体制の構築	a	教員と職員の分業・協力体制の構築	キャリアセンター機能の検証と見直し		
						b	ガイダンスの充実	進路支援ガイダンスの企画・実施 各学科・専攻ごとの進路支援の2年間の流れの整理		
						c	持続可能なインターンシップの体制整備	科目としてのインターンシップの削除に伴う、実施に即した実施内容の検討		
6	安全かつエコロジカルな機能性の高い施設・設備の整備	①	学生満足度を高めるアメニティの整備	a	キャンパス・アメニティ充実の推進	現況の把握				
				b	学生がくつろげるスペースの拡充	現況の把握				

【基本計画取組表】

設置校名： 鹿児島女子短期大学

スローガン：地域と共に未来を拓く
長期ビジョン（6年後の姿）

地域に学び、社会に貢献し、時代とともに発展する短期大学

- 1.建学の精神・教育目標に基づき、3つのポリシーを遵守し、アセスメント・ポリシーを活用しつつ、PDCAサイクルを確立させる。
- 2.多様な社会環境に対応しつつも、鹿児島女子短期大学独自の個性と特色を確立させる。
- 3.教職員一人ひとりが自身の職務を理解し、まっとうできるような、当事者意識をもった人材を育成する。

基本計画		取組戦略		戦略の具体的な取組内容		施策		2022年度	
No.		No.		No.		No.		具体的な目標	
II	学生支援	6	安全かつエコロジカルな機能性の高い施設・設備の整備	②	バリアフリー化の推進	a	バリアフリー対応についての充実	現況の把握	
				③	学生寮の充実	a	学生寮の改善についての検討	現況の把握	
		【KPI】				①	学生満足度（キャンパスライフ等）	①80%	
				②	離職率			②97%	
III	管理運営	1	政策・制度変更等への的確な対応	①	政策・制度変更等への的確な対応	a	政策・制度変更等への的確な対応	政策・制度変更等についての情報収集と対応	
						b	法令や各種免許・資格に対応した3ポリシーの検証	3ポリシーの適格性の検証とそれに基づいた改訂	
		2	業務改善・効率化の推進による業務生産性の向上	①	業務改善・効率化の推進による業務生産性の向上	a	心身の健康を維持できる労働環境の推進	心身の健康を維持できる労働環境の推進	
						②	入試出願から入学までのデータ管理プロセス一元化	a	システム導入の検討・実施
		3	組織体制の検証	①	組織体制の検証	a	経営計画に基づく適切な人事計画の推進	経営計画に基づく適切な人事計画の推進	
						b	教学運営体制の検証・改善	教学運営体制の検証・改善	
						c	事務局の組織体制・機能及び事務分掌の改善	事務局の組織体制・機能及び事務分掌の改善	
		4	FD・SDの推進	①	FD・SDの推進と学内研修体制の充実	a	学習成果の修得を意欲した授業実施のためのFD活動の充実	アセスメントポリシーに則ったFDのPDCAサイクルの検討・改善	
						b	学内研修体制の充実	学内外のFD・SD研修への参加促進	
						c	SD活動内容の充実	現状の検証・改善	
		5	ガバナンスの充実	①	教職協働体制の推進	a	教員と職員の連携強化	現状の検証・改善	
						②	コンプライアンスの徹底	a	コンプライアンスの周知徹底
		6	危機管理体制の充実と高度化	①	危機管理体制の充実と高度化	a	防火・防災訓練のあり方の検討	防火・防災訓練のあり方の検討・試行	
b	地震・津波・桜島大規模噴火対策の充実					災害時の具体的な情報収集、連絡、指示方法の確認と周知			
c	情報セキュリティ対策の充実					コンプライアンスにおけるセキュリティ対策の周知徹底			
d	その他リスク管理（感染症、防犯）					リスク発生時の具体的な情報収集、連絡、指示方法の確認と周知			
7	学内ブランディングの構築	①	めざす「KAJOTANの姿」の設定	a	めざす姿に則った教員選考・カリキュラムの制定・業務の整理	採用人事の全学的視野からの検討・改善			
				b	目指す「KAJOTAN」の姿の認識共有	広報活動状況の共有			
8	施設・設備の計画的な営繕・リプレスの推進	①	施設・設備の計画的な営繕・リプレスの推進	a	施設・設備の充実・維持管理	学内施設・設備の状態の現状把握			
				b	快適なキャンパスのための環境美化	美化計画の策定・実施			

【基本計画取組表】

設置校名： 鹿児島女子短期大学

スローガン：地域と共に未来を拓く
長期ビジョン（6年後の姿）

地域に学び、社会に貢献し、時代とともに発展する短期大学

- 1.建学の精神・教育目標に基づき、3つのポリシーを遵守し、アセスメント・ポリシーを活用しつつ、PDCAサイクルを確立させる。
- 2.多様な社会環境に対応しつつも、鹿児島女子短期大学独自の個性と特色を確立させる。
- 3.教職員一人ひとりが自身の職務を理解し、まっとうできるような、当事者意識をもった人材を育成する。

No.	基本計画	取組戦略		戦略の具体的な取組内容		施策	2022年度	
		No.		No.			具体的な目標	
III	管理運営	8	施設・設備の計画的な営繕・リプレイスの推進	①	施設・設備の計画的な営繕・リプレイスの推進	c ICT化に伴う周辺備品の整備	情報機器利用環境の整備	
		9	私学助成補助金等の獲得推進と教育施設の充実	①	私学助成補助金等の獲得推進と教育施設の充実	a 私学助成補助金等の獲得推進と教育施設の充実	補助金獲得条件のチェックと充足	
		10	調査資料に基づく教育内容・方法の改善	①	調査資料に基づく教育内容・方法の改善	a 調査資料に基づく教育内容・方法の改善	IR情報収集機能の強化と情報活用方法の検討	
		【KPI】				①	外部資金申請数	①5件以上
IV	学生受入	1	高大接続の充実	①	アセスメント・ポリシーを踏まえたアドミッション・ポリシーの定期的な見直し	a	アドミッション・ポリシーの定期的な見直し	本学が望む学生像とアドミッションポリシーとの整合性の検証
						b	アドミッション・ポリシーと入試方法との整合性の定期的な見直し	R5年度入試とアドミッションポリシーとの整合性の検証
		2	入学定員の充足	①	入学試験の検証	a	外部環境の変化に対する適切な対応	外部環境の変化に入学試験が対応しているかの検証
						b	入学試験の点検・改善	入学試験ごと実施内容の検証
						a	募集活動の強化・推進	普通科高校向け募集活動の充実 生活科学科の募集活動の強化
						b	同窓生との連携	連携強化のための施策検討
		④	広報活動の充実	a	ネットコミュニケーションツールの充実	HPリニューアルの検討・実施		
				b	広報活動の強化	受験生の学年等よりセグメント化された広報活動の検討・実施		
		【KPI】				①	入学定員充足率	①100%
		V	社会貢献	1	地域貢献	①	公開講座の充実	a 公開講座の充実
2	地域創生・連携			①	自治体・企業・団体等との連携	a	自治体・企業・団体等との連携の推進	自治体・事業所等との連携の推進
						b	ボランティア活動の推進	ボランティア活動の推進
						a	他大学等との連携の構築	他大学等との連携内容・方法の検討
③	社会情勢に対応した連携方法の開発			a	災害・感染症発生時の地域連携方法の開発	危機管理マニュアルの検証・改善		
				3	卒業生との連携	①	卒業生との連携	a
②	リカレント教育の実施							a
				【KPI】				①
				②	連携活動件数	②35件		
				③	ボランティア賛成件数	③15件		

【基本計画取組表】

設置校名：志學館中等部・高等部

スローガン：日本を代表する社会を担うリーダーを育成できる男女共学中高一貫進学校

長期ビジョン：『たしかな学力・ゆたかな人間性・たくましい行動力』という理念のもと、男女共学の中高一貫の進学校として、個性の伸長を図るとともに、学力開発と人間性開発を推進し、社会に広く共感と支持を得られる学校となる

No.	基本計画	No.	取組戦略	No.	戦略の具体的な取組内容	No.	施策	2022年度
								具体的な目標
I	進学校としての教育活動の推進	1	教育理念に基づいた教育方針の再確認	①	教育方針の再確認，明確化	a	運営会議、職員会議、主任会議の継続的実施	会議の定期的開催
						a	学年会議、教科会議の継続的実施	会議の定期的開催
		②	教職員間における教育理念，教育方針の共通理解	a	教育課程の再編成	新学習指導要領に即した教育課程の編成		
				b	シラバスの検証と整備	新学習指導要領に即したシラバスの研究・作成 シラバス様式の統一化		
		①	教育課程の充実	c	教科会の継続的実施	教科主任会・教科会の定期的開催		
				a	習熟度に応じた指導体制の強化	中等部2年生からの導入		
				b	クリアテストの見直し	クリアテストの見直しのための検討会の実施		
		②	学力開発の充実	c	効率的な課外のあり方について検討	教科・学年で検討し、必要に応じた講座を実施		
				d	アクティブラーニングの研究	職員研修の実施		
				e	職員の教科指導力の向上	外部研修会への参加		
				f	不登校・保健室登校の生徒への学力保障	オンライン・授業動画活用のルール作り		
				a	学校行事の充実	新たな生活様式における学校行事の検討		
				b	探究活動の充実	学年間の情報共有の機会設定		
		③	人間性開発の充実	c	講演会の充実	卒業生とのオンライン講演会の実施（年3回）		
				d	図書館の整備	図書館の整備にともなう新たな運営方法の検討		
				a	定期的なアンケートの実施	アンケート（学校案しいと）等の継続		
				b	定期的な情報交換	生徒指導部会（月1回）、学年会（週1回）の継続実施		
		④	いじめ防止の徹底	a	GIGAスクール構想の強化	中等部を中心とした定期的な職員研修の実施		
				b	教材の選定と導入	デジタル教材等を利用した実践事例の充実を図る		
		⑤	ICTを活用した教育の充実	c	授業の実践と研究	S D Pの時間による探究活動の実施とその報告及び研修会の実施		
d	模試成績におけるデジタルコンテンツの活用			模試ごとの学年成績検討会の実施・継続				

【基本計画取組表】

設置校名：志学館中等部・高等部

スローガン：日本を代表する社会を担うリーダーを育成できる男女共学中高一貫進学校

長期ビジョン：『たしかな学力・ゆたかな人間性・たくましい行動力』という理念のもと、男女共学の中高一貫の進学校として、個性の伸長を図るとともに、学力開発と人間性開発を推進し、社会に広く共感と支持を得られる学校となる

基本計画		取組戦略		戦略の具体的な取組内容		施策		2022年度	
No.		No.		No.		No.		具体的な目標	
I	進学校としての教育活動の推進	3	グローバル化への対応	①	留学生受入体制の整備	a	留学生受入体制の組織化	学校内での組織の立ち上げとシステム作り	
				②	短期留学プログラムの研究	a	導入や運用法の研究	学校内での組織の立ち上げとシステム作り	
		4	キャリア教育の充実	①	ライフスキル教育の導入	a	ライフスキル教育の導入	学校行事・授業・探究活動を通してライフスキルの向上を図る	
				②	インターンシップの研究	b	インターンシップの研究	他校からの情報収集と本校独自のプログラムの研究・作成	
				③	後援会・卒業生の活用	c	後援会・卒業生の活用	オンライン等による講演会の実施（年3回）	
II	教育環境の充実	1	ICT機器の導入および研究	①	情報共有システムの整備	a	無線LAN環境の充実	高等部普通教室の無線LAN整備の実施	
		2	学校諸施設および機器の整備	①	学校施設の整備	a	学校施設の充実	第4次経営計画に準拠した整備計画の実施及び単年度予算での積極的な整備の提案と実施	
		3	寮環境の充実	①	寮環境の整備	a	寮の改善についての検討	第4次経営計画に準拠した整備計画の実施及び単年度予算での積極的な整備の提案と実施	
						b	寮の指導体制の検証と構築	学習指導体制・タブレット環境の整備	
III	機能的な学校運営	1	組織力の向上	①	校務分掌の再構築	a	全校務分掌の検証・整備	各校務分掌の見直しと仕事の明確化	
						b	校務内容の確認とマニュアルの作成	各校務分掌の見直しと仕事の明確化	
				②	教職員のスキル向上	a	研修会等の充実	研修会の実施計画（学期1～2回）の作成	
				③	教職員配置の検討	a	教職員増員の検討	適切な教職員配置の研究と学園本部への申し入れの実施	
				①	情報共有による業務の効率化	a	情報共有システム・校務システムの整備	校務システムマニュアルの作成	
						b	会議資料の電子化	職員会議等資料の電子化の検討	
		3	各種制度の検証と構築	①	奨学金制度の検証と構築	a	奨学金対象基準の再設定（明確化）	対象基準の検討	
				②	特待生制度の検証と構築	a	特待生対象基準の再設定（明確化）	対象基準の検討	
		4	各種評価制度の充実	①	学校評価制度の充実	a	外部からの評価制度の検討	委員会の設置 評価制度の在り方についての研究	
						b	内部からの評価制度の充実	委員会の継続的实施（月1回）	
				②	授業評価制度の充実	a	生徒からの評価基準の作成（共通部門と専門部門の検討、実施）	様式の統一化、授業評価の実施（学期末毎）	
III	機能的な学校運営	5	学校運営に関する意識の向上	①	コンプライアンスの確認と徹底	a	コンプライアンスの確認と徹底	校内研修会の充実	

【基本計画取組表】

設置校名：志学館中等部・高等部

スローガン：日本を代表する社会を担うリーダーを育成できる男女共学中高一貫進学校

長期ビジョン：『たしかな学力・ゆたかな人間性・たくましい行動力』という理念のもと、男女共学の中高一貫の進学校として、個性の伸長を図るとともに、学力開発と人間性開発を推進し、社会に広く共感と支持を得られる学校となる

基本計画		取組戦略		戦略の具体的な取組内容		施策		2022年度	
No.		No.		No.		No.		具体的な目標	
III	機能的な学校運営	5	学校運営に関する意識の向上	㊸	危機管理の徹底	a	危機管理マニュアルの整理	危機管理に関するマニュアルの取りまとめ	
IV	生徒募集対策	1	入学定員の充足	㊹	募集活動の強化	a	学校説明会等の充実・拡大	具体的な年間計画の作成（年度当初） 地方会場の広報活動の強化	
						b	塾との連携強化	塾訪問の見直し（時期・情報収集）	
				㊺	広報力の強化	a	ホームページ・SNS等の活用の強化	HPリニューアル	
						b	的確な広報活動の検討の充実	定期的な広報戦略検討会議の実施	
				㊻	広報部門の見直し	a	広報専任者の配置	募集体制の再構築（採の増員）	
						[KPI]		㊼	入学者数
㊽	学校説明会参加者数	㊽ 20%増							
V	学園内外との連携	1	同窓会・後援会との連携	㊾	同窓会・後援会との連携強化	a	卒業生の人材活用	オンライン等による講演会の実施（年3回）	
						b	同窓会・後援会による学校評価実施の検討	後援会会長・同窓会会長に依頼し、来年度後援会・同窓会再開、学校評価内容の検討等	
		2	設置校との連携	㊿	設置校との連携	a	志学館大学との連携	高大連携による出張授業・講演会等の実施	
						b	鹿児島女子短期大学との連携	高大連携による出張授業・講演会等の実施	
						c	保育園・幼稚園との連携	生徒会による企画立案の機会の設置 ボランティア交流の実施	

【基本計画取組表】

設置校名： 鹿児島女子短期大学附属かもめ幼稚園

スローガン：いきいき にこにこ のびのび かもめっ子

長期ビジョン：長い歴史と伝統を基に、未来を啓く園児一人一人の豊かな個性を育み、保護者・地域から愛される幼稚園の創造

基本計画		取組戦略		戦略の具体的な取組内容		施策		2022年度					
No.		No.		No.		No.		具体的な目標					
I	幼稚園教育	1	幼稚園教育の充実	①	日々の教育の充実	a	基本的な幼稚園教育技術の理解・習得・向上	実践を通じた技術向上					
						b	教育課程の実践と改善	カリキュラムマネジメントの推進					
						c	給食制度の検討	現況の確認と改定の検討					
				②	特別な支援を必要とする園児への支援の充実	a	療育施設との連携	定期的な情報交換の実施					
						b	特別支援学校教員免許状を有する職員の確保	採用情報の公示					
				③	就学を意図した教育の充実	a	「10の姿」を意識したアプローチカリキュラムの充実・実践	アプローチカリキュラムの実践					
						b	幼小連携の推進	定期的な情報交換の実施					
				④	特色ある教育の充実	a	特色ある教育の充実	他園の実績等の情報収集と検討					
				II	制度・設備	1	制度等の充実・改善	①	預かり保育・一時預かりの充実	a	期の預かり保育の実施	体制の検討と構築	
								②	後援会・クラス役員の活動内容の精査	a	年間活動計画の検証・改善	年間活動計画の検証	
						2	施設設備の充実	①	教育環境の充実	a	園舎内及び園舎周りの環境整備	年少クラス保育室の改修	
								②	管理運営環境の充実	a	園舎内及び園舎周りの環境整備	園舎及び園舎周りの環境改善の実施	
③	ICT環境の充実	a	タブレット端末の有効活用					活用内容の検討					
④	バス運行内容の精査	a	送迎エリアの検証及び運行状況の改善					現行運行内容の検証と改善の実施					
III	管理運営	1	労務環境の充実			①	人材の安定確保	a	安定確保に向けた施策の推進	安定確保に向けた戦略の検討			
								②	業務内容の精査	a	業務改善の実施	業務内容の精査	
				b	各種マニュアルの一括管理	各種マニュアルの一元管理の実施							
				③	研修制度の充実	a	園内研修の充実	長期休業中の研修の実施					
b	園外研修の有効活用	夏季休業中の研修の参加促進											

【基本計画取組表】

設置校名： 鹿児島女子短期大学附属かもめ幼稚園

スローガン：いきいき にこにこ のびのび かもめっ子

長期ビジョン：長い歴史と伝統を基に、未来を啓く園児一人一人の豊かな個性を育み、保護者・地域から愛される幼稚園の創造

No.	基本計画	No.	取組戦略	No.	戦略の具体的な取組内容	No.	施策	2022年度				
								具体的な目標				
IV	園児募集	1	広報の充実	①	園児募集活動の強化	a	未就園児クラブの充実	未就園児クラブの活動内容の精査				
						b	未就園児を対象とするイベントの検討	未就園児対象イベントの開催検討				
						c	願書提出数の確保	年間の活動内容の精査				
				②	「幼稚園教育の良さ」の広報	a	幼稚園教育カリキュラムの啓発	啓発の機会の検討				
						④	新たな広報戦略の検討	a	既存媒体を活用した広報の実施	既存の広報体制・広報媒体の検証		
								b	マスメディアを活用した広報の実施	-		
				c	その他の広報媒体の活用検討	広報媒体や運用体制の情報収集						
				【 KPI 】					① 未就園児クラブの会員数 ② 未就園児クラブ在籍児の入園手続率 ③ HPへの出稿数	① 充足率90% ② 手続率80% ③ 月8件		
				V	学園内外との連携	1	社会連携	①	子育て支援の充実	a	園庭・文庫開放の推進	園庭・文庫開放の実施
								②	地域社会との連携	a	地域コミュニティ協議会主催行事（校区運動会・校区文化祭等）への参加・協力	行事への参加・協力
③	卒園児との連携	a	各種行事への参加による交流					運動会種目参加等による交流の実施				
2	設置校・姉妹園との連携	①	三園合同の取組事項の精査			a	夏季セミナー運営の工夫改善	現状の実施内容の精査				
						a	運動会・発表会等への参加協力依頼（短大）	短大との協議の実施				
		②	設置校との連携強化			a	職場体験の受入れ(中高等部)	中高等部との協議の実施				

【基本計画取組表】

設置校名： 鹿児島女子短期大学附属なでしこ幼稚園

スローガン：楽しいこといっぱい 笑顔いっぱい なでしこ幼稚園

長期ビジョン：森のある園庭や快適な園舎で、さまざまな遊びを通して園児の笑顔が輝き心と体を育む幼稚園となる

基本計画		取組戦略		戦略の具体的な取組内容		施策		2022年度					
No.		No.		No.		No.		具体的な目標					
I	幼稚園教育	1	幼稚園教育の充実	①	日々の教育の充実	a	基本的な幼稚園教育技術の理解・習得・向上	実践を通じた技術向上					
						b	教育課程の実践と改善	カリキュラムマネジメントの推進					
						c	給食制度の検討	現況の確認と改定の検討					
				②	特別な支援を必要とする園児への支援の充実	a	療育施設との連携	定期的な情報交換の実施					
						a	「10の姿」を意識したアプローチカリキュラムの充実・実践	アプローチカリキュラムの実践					
				③	就学を意図した教育の充実	b	幼小連携の推進	定期的な情報交換の実施					
						④	特色ある教育の充実	a	特色ある教育の充実	他園の実績等の情報収集と検討			
				b	体育遊びの充実			専属の講師による体育遊びの検討					
				II	制度・設備	1	制度等の充実・改善	①	預かり保育・一時預かりの充実	a	期の預かり保育の実施	体制の検討と構築	
								②	後援会・クラス役員の活動内容の精査	a	年間活動計画の検証・改善	年間活動計画の検証	
						2	施設設備の充実	①	教育環境の充実	a	園舎内及び園舎周りの環境整備	園舎及び園舎周りの環境改善の実施	
								②	管理運営環境の充実	a	園舎内及び園舎周りの環境整備	園舎及び園舎周りの環境改善の実施	
③	ICT環境の充実	a	ICT環境の充実					保育室の無線LAN環境の拡張					
④	バス運行内容の精査	a	送迎エリアの検証及び運行状況の改善					現行運行内容の検証と改善の実施					
III	管理運営	1	労務環境の充実			①	人材の安定確保	a	安定確保に向けた施策の推進	安定確保に向けた戦略の検討			
								②	業務内容の精査	a	業務改善の実施	業務内容の精査	
				b	各種マニュアルの一括管理	各種マニュアルの一元管理の実施							
				③	研修制度の充実	a	園内研修の充実	長期休業中の研修の実施					
b	園外研修の有効活用	夏季休業中の研修の参加促進											

【基本計画取組表】

設置校名： 鹿児島女子短期大学附属なでしこ幼稚園

スローガン：楽しいこといっぱい 笑顔いっぱい なでしこ幼稚園

長期ビジョン：森のある園庭や快適な園舎で、さまざまな遊びを通して園児の笑顔が輝き心と体を育む幼稚園となる

No.	基本計画	No.	取組戦略	No.	戦略の具体的な取組内容	No.	施策	2022年度		
								具体的な目標		
IV	園児募集	1	広報の充実	①	園児募集活動の強化	a	未就園児クラブの充実	未就園児クラブの活動内容の精査		
						b	未就園児を対象とするイベントの検討	未就園児対象イベントの開催検討		
						【 KPI 】		① 未就園児クラブの会員数 ② 未就園児クラブ在籍児の入園手続率 ③ HPへの出稿数	① 充足率90% ② 手続率80% ③ 月8件	
				②	「幼稚園教育の良さ」の広報	a	幼稚園教育カリキュラムの啓発	啓発機会の検討と実践		
						b	掲示物を活用した広報の実施	募集用ポスター・チラシの充実		
						a	SNSを活用した広報の検討	Instagramでの動画掲載		
						b	マスメディアを活用した広報の実施	-		
				③	新たな広報戦略の検討	a	その他の広報媒体の活用	広報媒体や運用体制の情報収集		
						b	マスメディアを活用した広報の実施	-		
						c	その他の広報媒体の活用	広報媒体や運用体制の情報収集		
V	学園内外との連携	1	社会連携	①	子育て支援の充実	a	園庭・文庫開放の推進	園庭開放の回数増加		
						②	地域社会との連携	a	地域コミュニティ協議会主催行事（校区運動会・校区文化祭等）への参加・協力	行事への参加・協力
								a	各種行事への参加による交流	運動会種目参加等による交流の実施
		2	設置校・姉妹園との連携	①	三園合同の取組事項の精査	a	夏季セミナー運営の工夫改善	実施内容の精査		
						②	設置校との連携強化	a	運動会・発表会等への参加協力依頼（短大）	短大との協働の実施

【基本計画取組表】

設置校名： 鹿児島女子短期大学附属すみれ幼稚園

スローガン：喜んで登園 楽しく遊び 満足して降園

長期ビジョン：四季折々の自然環境のなかで、園児のつぶやきを活かした幼稚園教育を推進し、学びの芽生えを育む幼稚園となる

基本計画		取組戦略		戦略の具体的な取組内容		施策		2022年度					
No.		No.		No.		No.		具体的な目標					
I	幼稚園教育	1	幼稚園教育の充実	①	日々の教育の充実	a	基本的な幼稚園教育技術の理解・習得・向上	実践を通じた技術向上					
						b	教育課程の整備	カリキュラムマネジメントの推進					
						c	給食制度の検討	現況の確認と改定の検討					
				②	特別な支援を必要とする園児への支援の充実	a	療育施設との連携	定期的な情報交換の実施					
						b	コーディネーターを中心とした教育相談体制の充実	教育相談体制の検討					
				③	就学を意図した教育の充実	a	「10の姿」を意識したアプローチャリキュラムの充実・実践	アプローチャリキュラムの実践					
						b	幼小連携の推進	定期的な情報交換の実施					
				④	特色ある教育の充実	a	特色ある教育の充実	他園の実績等の情報収集と検討					
						b	ICT機器を活用した教育の実施	研究保育の実施					
				II	制度・設備	1	制度等の充実・改善	①	預かり保育・一時預かりの充実	a	長期休業期間を利用した一時預かりの促進	一時預かりの広報の実施	
										②	後援会・クラス役員の活動内容の精査	a	年間活動計画の検証・改善
						b	保護者参加型行事の設定	行事の検討					
2	施設設備の充実	①	教育環境の充実			a	園舎内及び園舎周りの環境整備	保育室環境改善の実施					
						②	管理運営環境の充実	a	園舎内及び園舎周りの環境整備	園舎及び園舎周りの環境改善の実施			
								a	ICT環境の充実	外部講師招聘による研修会の開催			
						④	バス運行内容の精査	a	送迎エリアの検証及び運行状況の改善	現行運行内容の検証と改善の実施			
III	管理運営	1	労務環境の充実			①	人材の安定確保	a	安定確保に向けた施策の推進	安定確保に向けた戦略の検討			
				②	業務内容の精査			a	業務改善の実施	業務内容の精査			
						b	保育家及び各種行事計画の一括管理	保育家及び各種行事計画の一元管理の実施					
				③	研修制度の充実			a	園内研修の充実	主体的学びを育てる保育研究の実践			
						b	園外研修の有効活用	キャリアアップに係る各種研修会の積極的な受講					

【基本計画取組表】

設置校名： 鹿児島女子短期大学附属すみれ幼稚園

スローガン：喜んで登園 楽しく遊び 満足して降園

長期ビジョン：四季折々の自然環境のなかで、園児のつづやきを活かした幼稚園教育を推進し、学びの芽生えを育む幼稚園となる

基本計画		取組戦略		戦略の具体的な取組内容		施策		2022年度	
No.		No.		No.		No.		具体的な目標	
IV	園児募集	1	広報の充実	①	園児募集活動の強化	a	未就園児クラブの充実	募集種の拡充（1歳児から）	
						b	未就園児を対象とするイベントの検討	未就園児対象イベントの開催検討	
				②	「幼稚園教育の良さ」の広報	a	幼稚園教育カリキュラムの啓発	啓発の機会の検討	
						b	HPを活用した広報の実施	広報の実施	
				③	新たな広報戦略の検討	a	マスメディアを活用した広報の実施	掲載媒体の検討	
						b	その他の広報媒体の活用を検討	広報媒体や運用体制の情報収集	
				【 KPI 】					
V	学園内外との連携	1	社会連携	①	子育て支援の充実	a	園庭・文庫開放の推進	園庭・文庫開放の実施	
						a	地域コミュニティ協議会主催行事（校区運動会・校区文化祭等）への参加・協力	行事への参加・協力	
				b	中学生の職場体験学習の受け入れ	中学生の職場体験学習の受け入れ			
				③	卒園児との連携	a	各種行事への参加による交流	運動会種目参加等による交流の実施	
						b	小学校見学時の交流学習の推進	小学校見学時の交流学習の推進	
		2	設置校・姉妹園との連携	①	三園合同の取組事項の精査	a	夏季セミナー運営の工夫改善	現状の実施内容の精査	
				②	設置校との連携強化	a	運動会・発表会等への参加協力依頼（短大）	短大との協議の実施	

【基本計画取組表】

設置校名： なでしこ保育園

スローガン：笑顔輝く なでしこ保育園

長期ビジョン：ひとり一人の豊かな感性を大切に、主体性・創造性・協調性を育み、保護者や地域に信頼される生き生きと笑顔あふれる保育園となる

基本計画		取組戦略		戦略の具体的な取組内容		施策		2022年度	
No.		No.		No.		No.		具体的な目標	
I	保育	1	保育の充実	①	日々の保育の充実	a	意図的・計画的保育の実践	月案・週案等に基づく保育の実践	
				②	特別に支援を必要とする園児への支援の充実	a	療育施設との連携	定期的な情報交換の実施	
						b	個に応じた支援の方策	個別支援計画の作成・実践	
				③	就学を意図した教育の充実	a	アブローチカリキュラムの推進	アブローチカリキュラムの実践	
				④	特色ある保育の充実	a	自然環境を生かした保育の実践	食に関する保育の実践	
						b	特色ある保育の充実	他園の実績等の情報収集と検討	
【 KPI 】						①	保護者へのICT連絡帳への写真添付	① 週1回以上	
II	制度・設備	1	制度等の充実・改善	①	預かり保育・一時預かりの充実	a	一時預かりの継続と充実	本園の保育活動との調和的受け入れの実施	
				2	施設設備の充実	①	保育環境の充実	a	園舎内及び園舎周りの環境整備
		②	管理運営環境の充実			a	園舎内及び園舎周りの環境整備	園舎及び園舎周りの環境改善の実施	
		③	ICT環境の充実			a	ICT環境の充実	保育士の業務用PCの導入	
III	管理運営	1	労務環境の充実	①	人材の安定確保	a	安定確保に向けた施策の推進	安定確保に向けた戦略の検討	
				②	業務内容の精査	a	業務のシステム化の推進	PC導入と保育管理システム活用による業務のシステム化	
						b	業務改善の実施	ノンコンタクトタイムの確保	
				③	研修制度の充実	a	園内研修の充実	保育ドキュメンテーションによる保育研修の実施	
						b	園外研修の有効活用	キャリアアップ研修の推進	

【基本計画取組表】

設置校名： なでしこ保育園

スローガン：笑顔輝く なでしこ保育園

長期ビジョン：ひとり一人の豊かな感性を大切に、主体性・創造性・協調性を育み、保護者や地域に信頼される生き生きと笑顔あふれる保育園となる

No.	基本計画	No.	取組戦略	No.	戦略の具体的な取組内容	No.	施策	2022年度
								具体的な目標
IV	園児募集	1	広報の充実	①	園児募集活動の強化	a	広報活動の充実	ホームページ・パンフレット等による広報活動の実施
		【 KPI 】				①	HPへの出稿数	② 月10件
V	学園内外との連携	1	社会連携	①	子育て支援の充実	a	園見学等の充実	園見学等の推進
				②	地域社会との連携	a	地域向け子育てサロンの推進	なでしこキッズ等の拡充
				③	卒園児との連携	a	各種行事への参加による交流	運動会等の園内行事への招待
		2	設置校・姉妹園との連携	①	設置校との連携強化	a	幼・保連携活動の企画と推進	幼・保連携活動の実践

【基本計画取組表】

設置校名： 学園本部

スローガン：健全経営を堅持し、信頼される学校法人

長期ビジョン：学校経営の健全化を図る管理運営体制を堅持し、組織の強化と収益力の持続に取り組み、学校法人の価値向上を目指す

No.	基本計画	No.	取組戦略	戦略の具体的な取組内容		No.	施策	2022年度
				No.	具体的な目標			
I	「経営力」の向上	1	健全経営を行うための管理運営体制の強化	①	健全な法人運営プロセスの強化	a	円滑で透明性の高い意思決定機関の運営	理事会・評議員会・常務会・理事長懇談会の円滑な運営
				②	相互チェック機能体制の強化	a	実効性の高い三様監査体制の運営	監事・監査法人・監査室による適時適切な会計監査・業務監査の実施
				③	私立学校ガバナンス改革への対応	a	ガバナンス改革法制化への対応	ガバナンス改革法制化に伴う体制整備
		2	コンプライアンスの徹底とリスク管理・危機管理体制の強化	①	コンプライアンスの周知と徹底	a	コンプライアンスの周知と徹底	定期的なコンプライアンス研修・行動チェックの実施 コンプライアンスマニュアルの適宜改正
				②	リスク管理・危機管理体制の強化	a	リスク管理マニュアルの整備と運用	考えられるリスクの把握と評価の実施
		b	危機管理マニュアルの整備と運用			緊急事態発生時の危機管理マニュアルの整備		
		3	定量的目標に基づく財政基盤の維持・向上	①	事業活動収支計画の策定と実行	a	定量的判断指標における「A3」以上評価の維持	定量的経営判断判定A3以上の達成
						b	競争的補助金の意向に合致した事業活動の積極的展開	補助金申請基準の共有、補助対象事業の取組検討
				②	適確な予算編成と厳格な予算執行	a	適確な予算編成と厳格な予算執行	予算編成方針に準拠した予算策定、予算執行管理の徹底
				③	教育活動収入価格設定の検証と時宜改訂	a	学納金減免制度の再構築と運用	費用対効果検証、他校の調査・分析による見直し検討
		④	外部資金増加策の推進	a	寄付制度の見直し	同窓会・後援会等と連携した毎月積み立て型等の寄付制度の検討 寄付金納付サポートシステム導入の検討		
		【 KPI 】				① 経常収支差額比率 ② 教育研究経費比率 ③ 管理経費比率 ④ 人件費比率	① 8.0%以上 ② 29.5%以上 ③ 6.5%以下 ④ 56.5%以下	

【基本計画取組表】

設置校名： 学園本部

スローガン：健全経営を堅持し、信頼される学校法人

長期ビジョン：学校経営の健全化を図る管理運営体制を堅持し、組織の強化と収益力の持続に取り組み、学校法人の価値向上を目指す

基本計画		取組戦略		戦略の具体的な取組内容		施策		2022年度			
No.		No.		No.		No.		具体的な目標			
II	「組織力」の強化	1	働き方改革への取組み	①	働き方に相応する労働時間制度の導入	a	教育職員・事務職員の働き方に相応する労働時間制度の運用	労働時間制度に関する検討部会による労働実態の検証と制度の検討			
						b	労働時間管理システムの運用	労働時間システムの検証と試行運用			
						a	在宅勤務制度の整備	体制整備のうえ、試行運用実施			
							b	インフラの整備	在宅勤務制度の整備に準じて実施		
						a	育児・介護休暇等取得の推進	幼稚園教職員に向けた育児・介護休暇等取得に係る情宣活動の実施			
							b	有給休暇等取得の推進	全設置校に向けた計画的な有給休暇等取得に係る情宣活動の実施及び取得状況把握		
				a	健康相談体制の充実	相談体制整備のうえ、50人以下の設置校でのストレスチェック実施					
				2	働きがいのある人事制度・人材育成への取組み	①	事務職員の人事制度の設計と運用	a	キャリアパス制度の構築と運用	部門別業務内容の検証とキャリアパスシートの作成	
								b	事務職員の複線型人事制度等の設計と運用	同規模学校法人における導入状況の調査	
								c	昇任・昇給等基準の整備	事務職員の複線型人事制度等の構築に準じて実施	
						a	定年延長・高齢者雇用・早期退職制度の整備	一般企業の制度内容調査及び学校法人の導入状況調査			
							b	障がい者雇用制度の整備	一般企業の制度内容調査及び学校法人の導入状況調査		
		a	事務職員の研修制度の充実			人事制度に対応した研修制度の構築と運用		事務職員の複線型人事制度等の構築に準じて実施			
		a	幼稚園・保育園と連携したキャリアパス制度の構築と運用			行政施策に準拠した制度の構築		行政施策に準拠した制度の設計			
			b			行政施策に準拠した処遇改善精度の設計と運用	行政施策に準拠した制度の設計		行政施策に準拠した制度の設計		
		3	事務組織体制の強化	①	経営戦略に即した事務組織の編成	a	経営戦略に即した専門部署の検討と組成	学校法人の組織体制の調査と求められる専門部署の検証			
						b	生産性を高める事務体制の整備	学校法人等の組織体制の調査			
		4	連携力の構築	①	本部・設置校間の連携強化	a	各設置校の募集人員確保に向けたサポート推進	中高等部・幼稚園担当者との連絡会実施			
						b	幼稚園・保育園教育職員の確保に向けた短大との就職サポート連携	短大と幼稚園・保育園の協働による現況調査と意見交換			

【基本計画取組表】

設置校名： 学園本部

スローガン：健全経営を堅持し、信頼される学校法人

長期ビジョン：学校経営の健全化を図る管理運営体制を堅持し、組織の強化と収益力の持続に取り組み、学校法人の価値向上を目指す

No.	基本計画	No.	取組戦略	No.	戦略の具体的な取組内容	No.	施策	2022年度		
								具体的な目標		
Ⅲ	「革新力」の創出	1	ICT環境整備による業務改革	①	ICT環境の構築による事務処理の合理化	a	統合型人事システムの構築と運用	人事管理・給与計算・勤怠管理・人材開発等を一元管理する統合型人事システムの情報収集		
						b	ネットワーク回線の充実	6か年施設設備計画（ICT含む）策定と計画的な実行		
						c	支払処理に係るペーパーレス化の推進	他学校法人の情報収集等		
						d	学内会議のオンライン化推進	オンライン化実施の検討		
						e	ルーチンワークのRPA化の検討	対象とする業務の検討		
				②	DXの推進	a	DXへの体制づくり	DX推進の為に人材育成体制の組成		
						b	各種領域のDXの推進	全設置校のペーパーレス会議の開始		
				2	本部コンサルティング機能の充実	①	適正人員の配置	a	幼稚園・保育園教育職員の適正な人員配置	幼稚園・保育園教育職員の業務内容・勤務状況の把握
								②	募集戦略の活性化	a
						③	広報体制の強化			a
		b	学園のブランディングのための広報強化					広報媒体の見直しと検討		
		④	教育施設設備の充実			a	施設設備投資計画の推進	6か年施設設備計画（ICT含む）策定と計画的な実行		
						b	募集戦略活性化のための学生・生徒・園児向けアメニティ施設の充実	6か年施設設備計画（ICT含む）策定と計画的な実行		
		⑤	多文化共生社会への対応	a	多文化共生推進会議による体制の整備	先進校の事例の情報収集と施策の検討				
		⑥	学園の将来構想の検討	a	学園の将来構想の検討	本学園の現状把握と課題分析 他学校法人等の動向・情報収集				
		3	新規事業による収益事業の創出	①	新たな事業の創出	a	所有資産を活用した収益事業の創出	地域のニーズ把握と先進事例の情報収集		
						b	新たな収益事業部門の検討	広報媒体Web化による収益事業の創出方法検討		